広報 たらま

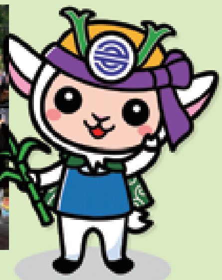
平成30年 11月号

平成30年11月1日発行

No.534

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係　〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋99-2　☎0980-79-2011

手づくり仮装でパレード



the most beautiful villages in japan

多良間村は、39番目の「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

多良間村民運動会

11月3日(土)「スポーツを通して、村民の健康増進と心のふれあいを大事に、明るい平和で豊かな地域づくりと活性化を図る」のスローガンのもと、多良間村民運動会が、小学校グラウンドで開催された。

あいにくの雨の中、子どもからお年寄りまで竹馬競争や綱引きなどで競い合った。

結果は優勝が天川区、準優勝は津川区、3位は大木区だった。

ゴール前デッドヒートの竹馬競争

チームワークが大事、一致協力

子ども達はギッチョウに苦戦

綱引き優勝は大道区

総合優勝
天川区の皆さん

観光振興課
地域おこし協力隊
友野からのご報告

6月号でご紹介した「沖縄観光リピーター向け移住体験・交流プログラム」のことは覚えてらっしゃるでしょうか？沖縄は年間約958万人の観光客が訪れており、その8割がリピーターと言われています。そのリピーターの中で移住可能性の高い方々を沖縄移住に繋げるための取組として実施されます。

「今すぐに移住したい！！」という方が対象ではなく、観光リピーターを地域に誘導し、交流することで、その地域へのリピーターとなってもらい移住へ繋げる。まずは、交流人口を増やすことが目的の事業です。

この事業に多良間村もやりたい！！と手を上げて、実現したのが、先日の「村民運動会に参加する　離島生活体験ツアー」です。

8月から申込を開始したところ、なんと！！ 30組のご応募があり、その中から最終4組6名の方にご参加をいただきました。

今回のこのツアーは、格安のツアーでも招待でもなく、多良間までの交通費や食費が自己負担という、言わば〝本気で多良間に来て村民運動会に参加してみたい〟と思ってくださっている方が、申し込まれたのだと思います。だからではないですが、参加いただいた皆さん、本当に全力で運動会に参加して、楽しんでくれていました。

ツアーの行程や参加した方がどう過ごしたのかを、詳しく皆さんにお伝えしたいのですが、ページに限りがありますので、省かせていただき、何より、参加された方々からいただいた嬉しいお言葉の数々をご紹介したいと思います。

・島の人達があたたかく迎え入れてくれて優しかった
・観光では経験出来なかったことがいっぱい出来た
・多良間の方の受入体制が強く、皆さんとてもあたたかかった
・こんなに楽しいツアーになるなんて、想像をはるかに超えました
・多良間が大好きになりました
・多良間最高！！
・必ず来年も来ます　・・・などなど

参加後のアンケートに「他の人に勧めたいと思いますか？」と「多良間村へまた来たいと思いますか？」の項目がありました。0（全く思わない）〜10（非常に強く思う）という10段階評価なのですが、参加された全員が、両項目ともに、10の評価をつけてくれていました♪

「また絶対、皆さんに逢いたい」「来年も運動会へ参加予定」「多良間の方々にまた会いたい」「まだ知らない多良間のことをもっと知るために来たい」などコメントもいただきました。

多良間の魅力。キレイな海や豊かな自然はもちろんなのですが、やっぱり「人」です。
前にも書いたことがあると思いますが、多良間の最大の魅力は「島に住む皆さん」なのです。
ツアー参加者のコメントを見ても、わかっていただけることだと思います。
ツアーの目的でもあった「またあの島のあの人達に会いにいきたい」と思ってもらえ、リピーターへ繋がれば･･･が、まさにその通りのお声をいただけて嬉しく思います。
そして、こうしたお声は皆様のご協力なくしては、本当に出来なかったことです。区長をはじめ各区の皆様には、この企画を快く受け入れていただき、ご協力くださったことを心より感謝致します。ありがとうございました。
今後も継続して開催して欲しいというご意見を、参加者だけでなく島の方からもいただいていますのでどのような形で継続して行えるかなど、検討をしていきたいと思います。
皆様、本当にありがとうございました。

幼・小・中　合同運動会

村立多良間幼稚園・小学校・中学校の合同運動会が10月6日(土)に小学校グラウンドで行われた。

「ティダのもと仲間とともに　がんばる　輝く姿がズミ！」をスローガンに幼稚園児と小・中学生が、綱引きや組み体操、校歌遊戯などを披露し、会場に訪れた家族や地域住民ら多くの観客を楽しませていた。

ピンダアース大会

第17回多良間島ピンダアース大会が10月21日(日)、多目的広場で行われた。

軽量級、中量級、重量級に計20頭のヤギが出場。角と角とを激しくぶつけ合い、迫力ある戦いが繰り広げられた結果、奥平貞夫さん所有のピンダが全階級を制覇した。奥平さんは「初めて全階級を制覇した。こんなに嬉しいことはない」と満面の笑みだった。

また他にも、山羊汁やテレビなどが当たるお楽しみ抽選会も行われ、観客を楽しませていた。

イケメン2号のマイダツ脳天割り

全階級制覇の奥平貞夫さん

結果は次の通り

【重量級】
優勝：イケメン2号（奥平貞夫）
準優勝：ピカチュウ号（東風平正明）

【中量級】
優勝：ミッジ号（奥平貞夫）
準優勝：ケンオー号（糸数晥）

【軽量級】
優勝：黒マサリ号（奥平貞夫）
準優勝：タカシ号（渡口末子）

自衛官等募集案内

募集種目	受験資格	受付締切	試験日（会場）
自衛官候補生	１８歳以上（来春卒業予定者含）３３歳未満の男女	2月試験：３１年１月２５日（金） 3月試験：３１年２月２２日（金）	2月：３１年2月3日（日） 3月：３１年3月2日（土） （平良地方合同庁舎内）
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	中卒（見込含）で １７歳未満の男子	３１年1月7日（月）	1次：３１年1月１９日（土） 2次：３１年2月　3日（日） （平良地方合同庁舎内）

お問い合わせ先

自衛隊沖縄地方協力本部宮古島出張所
住所：宮古島市平良字下里１０１６番地
　　　平良地方合同庁舎１Ｆ
電話：０９８０－７２－４７４２

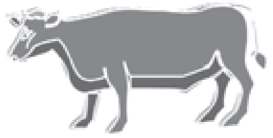
＜自衛官募集ホームページ＞
スマートフォン　モバイル

口蹄疫等の防疫対策の徹底について

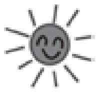
冬休みは海外と日本を往来する旅行者が増えることから
宮古地域へ家畜伝染病が侵入するリスクが高くなります。
家畜の所有者の皆様には下記事項に留意くださるようお願いします。

記

1　畜産関係者は、海外の口蹄疫等発生地域への渡航を可能な限り自粛するようお願いします。



2　家畜を飼養管理している農場内に必要のない人を立ち入らせず、また、不必要な物を持ち込まないようしてください。



3　口蹄疫等を疑う症状（口腔、舌、鼻、蹄、乳房、乳頭に水疱を形成し、水疱形成による痛みにより泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳の減少がおこる）が見られる家畜を発見した場合には、遅滞なく家畜保健衛生所に連絡してください。

口蹄疫にかかった牛の舌
出典：動衛研HP

また、早期発見・早期通報できるよう、家畜を毎日、入念に健康観察してください。

※詳しいお問い合わせ先　宮古家畜保健衛生所　電話0980-72-3321

「日本で最も美しい村」連合
九州ブロック町村紹介③
【喜界町】

No.
Date　・　・

鹿児島県　喜界町　～蝶の飛び交う隆起サンゴ礁の島～

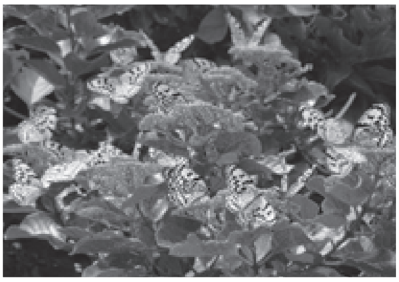
人口：7,111人

喜界町は奄美大島の東側、東経130度線上に浮かぶ隆起サンゴ礁の島です。年平均2㎜という世界でも屈指の隆起スピードを持つおかげで、土壌には海由来のミネラル分が豊富に含まれています。サトウキビをはじめ生産量日本一を誇る白ゴマ、亜熱帯海洋性気候を利用したマンゴーやパッションフルーツなど良質で美味しい農作物が栽培されています。

また、国内最大級の蝶「オオゴマダラ」や2千㌔以上も移動する美しい渡り蝶「アサギマダラ」などの蝶が多く飛び交う「蝶の楽園」でもあります。

豊かな大地の上で「自然と人がともに暮らす」･･･喜界島には日本の原風景が残っています。

サンゴ礁のリーフに囲まれた海



優雅に舞う「オオゴマダラ」

イベント情報

「第5回東経130度喜界島マラソン」

隆起サンゴ礁の島で美しい海を眼下に見ながら、のどかな空気の中を走ってみませんか？

日時：平成31年4月21日（日）
種目：フルマラソン（42.195㎞）

大会の詳細は、下記ホームページにてご案内いたします。
http://kikaijimamarathon.amamin.jp/

【お問い合わせ先】
喜界島マラソン実行委員会（喜界町役場企画観光課内）
☎0997-65-3683

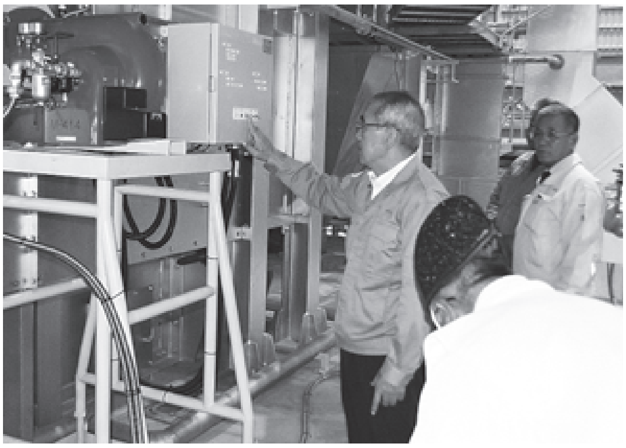
「特別障害者手当及び障害児福祉手当」について

	特別障害者手当	障害児福祉手当
対象	精神又は身体に著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の方。	心身に重度の障がいがあり、日常生活に常時の介護を必要とする在宅又は入院中の20歳未満の方。
支給額	月額26,940円	月額14,650円
支給制限	・病院等に長期入院している方（特別障害者手当のみ） ・施設に入所している方 ・受給者もしくはその配偶者又は扶養義務者の前年の所得が一定の額以上であるとき	

※毎年2月、5月、8月、11月に、それぞれの前月分までを支給します。
※認定基準により該当しない場合があります。

問い合わせ先
多良間村住民福祉課　TEL：0980-79-2623　FAX：0980-79-2664
宮古福祉事務所福祉班　TEL：0980-72-3771　FAX：0980-73-2131

新工場初ボイラー火入れ式


ボイラーの点火スイッチを押す安村社長

宮古製糖(株)多良間工場は10月31日、平成30／31年期サトウキビ製糖操業に向けたボイラー火入れ式を行った。

新製糖工場での初めての火入れ式では、関係者が工場の安全操業、製糖期間中の無事故無災害、サトウキビの豊作を願った。

宮古製糖(株)の安村社長は「今日この新工場の歴史が始まる、近代設備を誇る中で操業ができることを喜ばしく思う、世界一の規模の新工場にふさわしい製品を製造し、多良間黒糖の品質ブランドを高めたい」とあいさつした。

平成31年度給付型奨学金採用候補者の募集について

1．制度の趣旨

本奨学金は、沖縄の子ども達が家庭の経済状況にかかわらず進学の機会を得られるようにするとともに、沖縄経済を担う産業の人材育成にも資するよう、主として観光や情報通信分野の専修学校(専門課程)に進学した場合に経済的支援を行うことを目的としています。

2．給付金額(月額)

自宅通学・自宅外通学及び国公立・私立の区分により、2万円から4万円

3．応募資格

平成31年度に専修学校専門課程（主として観光・情報分野）へ進学を希望している下記の①～③の者で、意欲と能力を有し、「住民税非課税世帯」又は「生活保護受給世帯」に該当する人。

①平成31年3月に沖縄県内に所在する高等学校等を卒業見込みの人

②沖縄県内に所在する高等学校等を卒業後2年以内の人(平成29年3月以降に卒業した人)

③高卒認定試験合格者で合格後2年以内の人（ただし、当該試験合格時に沖縄県内に住所を有する人）

4．申込方法

申込書類を高等学校等から受け取り、学校が定める提出期日（概ね12月上旬頃）までに高等学校等へ提出。なお高卒認定合格者等は、当財団へ直接申し込むこと。

5．問い合わせ

在籍する（又は出身校）高等学校等の奨学金担当者、高卒認定試験合格者は当財団。

(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団
〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16
担当課：奨学課　担 当：知花
TEL：098-942-9216　FAX：098-942-9220

村長のたうけーむぬゆむ（ひとりごと）

　戊辰戦争で最も熾烈を極めたのが、長岡藩との戦いだったといわれている。その戦いの様子が司馬遼太郎の小説「峠」で描かれている。新政府軍との戦争で、一進一退を繰り返したが、最後に長岡藩は敗れてしまう。刀を売る者や辻斬り強盗に走る者、娘を売る者など、焦土と化した長岡の町は悲惨な状況であった。その日の飯にもありつくことのできない、士族がでるほど困窮を極めた。その状況を見かねた藩主の親戚に当たる三根山藩（新潟県の一部）から見舞いとして、米百俵が贈られてきた。困窮していた藩士たちは、この米が分配されるものと期待していた。大参事小林虎三郎は、この米を藩士らに分配せず、「国漢学校」設立資金の一部に充てた。米を配るよう詰め寄る藩士らを前に、教育に寄せる思いを熱く語る。「今でこそただの百俵だが、後年には一万俵になるか、百万俵になるか、はかり知れないものがある」「どんな苦境にあっても、教育はおろそかにできない」と説いた。そして反対する藩士らを説得し、米を売り、その代金を学校設立の一部に充てたのである。新校舎は完成し、日本の歴史や国学、さらに洋学、地理や物理、医学まで、質問形式で学ぶことができた。また、身分にとらわれず、だれでも入学できた。この人づくり精神が長岡教育の基礎となり、連合艦隊司令長官山本五十六ら、近代日本の発展に貢献した逸材を輩出する。

　小林虎三郎が説き、実践したのは、教育によって人材を育て、そのことによって国を興すことであった。教育は「国家百年の計」の考え方、社会全体が学ぶという理念に半生を捧げた。

　幕末に欧米列強が押し寄せてくる危機の中で、我が国は急速な近代化を成し遂げて、アジア諸国のように、列強の植民地にならなかった。それは、江戸時代に寺小屋や藩校を通じて、世界でも群を抜く教育水準を、達成していたからだといわれる。去った第二次世界大戦後も、我が国は奇跡的な復興と、高度経済成長を実現、これも我が国のすぐれた教育への、情熱の原動力のおかげであった。

　いまの日本は、増え続ける国の借金、高齢化と人口減少、どこかの国の顔色ばかり伺うトップ、忖度で取り入ろうとする政治家や官僚など政治の漂流、いじめや虐待など、子どもが犠牲となる事件に象徴される教育の荒廃等、第三の国難だといわれる。これらの危機は外から来たのではなく、十分な人材が育っていない事から起きているのだという。

　教育とは、政治や経済の諸事情を乗り越えて行うべきものである。極端に言えば、ボロをまとい、ひもじい思いをしようとも、子ども達だけには素晴らしい教育を与える、という信念が大事である。政治・経済をおろそかにするという意味ではなく、人々の暮らしが豊かになるのも、国が富むのも、教育が左右する。多良間の先人たちも、財産を売ってでも子どもの教育には力を注いだ。「人づくり」から「未来に続く村づくり」を行動の指針とし、「米百俵の精神」を肝に銘じておきたい。

沖縄県内における
飲酒運転検挙件数は 2,042件（平成29年中）

前年よりも １８６ 件増加！

１日当たり ５件（人）も検挙されている！

内逮捕件数 749 件!!

沖縄県内における
飲酒運転による運転免許取消処分者数（平成29年中）

取消し後、
酒気帯び運転は　２年間
酒酔い運転は　　３年間
運転免許を取得できません！
※ 人身事故等の違反が加算された場合は最長１０年間

1,496人

避けられない大きな代償・・・

刑罰・賠償

1　刑罰
酒酔い運転　→　５年以下の懲役又は１００万円以下の罰金
酒気帯び運転　→　３年以下の懲役又は５０万円以下の罰金
※ 人を死傷させた場合は最長２０年の懲役！
2　被害物件や被害者への補償
死亡事故の場合は３，０００万円以上も！

社会的代償

1　職を失うかもしれない
2　家族関係や友人関係が崩壊してしまうかもしれない
3　免許取消によって行動範囲が極端に制限される
4　送迎や仕事の負担等、家族や職場同僚等に影響を及ぼすかもしれない
5　逮捕された場合の報道によって社会的責任を追及されるかもしれない
6　懲役の場合、刑務所に収監される

時間・経済的代償

1　欠格期間（免許を受けられない期間）
２～３年間（他の違反が加算された場合は最長１０年間）
2　取消し処分者講習の受講
欠格期間終了後に２日間の講習（手数料は約３万円）
3　自動車学校に入校（教習期間）
入校期間は約１ヶ月、取得費用は平均約３５万円

それでも飲酒運転を
するのですか？　させるのですか？　許すのですか？

10月

世帯数と人口
（平成30年10月末現在）

総世帯数　521（1）
総人口　1,173（3）
男 629　女 544

区別	人口	世帯数
土原	67（−1）	30（0）
天川	88（0）	41（0）
津川	101（0）	46（−1）
宮良	73（1）	30（0）
嶺間	142（0）	65（0）
大道	196（1）	96（0）
大木	282（2）	120（2）
吉川	220（0）	90（0）
水納	4（0）	3（0）

出生	0	死亡	0
転入	5	転出	2

（　）内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119番
警察官派出所（79-2010）	110番
急病人 多良間診療所	79-2101
歯科診療所　医師	79-2162
停　電　沖縄電力多良間営業所	79-2147
断　水　役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病　役場産業経済課	79-2503
ガス専用JA多良間	090-6859-2355

救急に関すること（10月）

◆時間外救急受付　8件
◆救急車出動　2件
◆ヘリ搬送　0件

火災・救急ワンクッションコール：119

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう

広報寄付のお礼

・下地　一男　様（八重瀬町在）　　ありがとうございました。

2019 トゥイカイ開催について　亥

平成３１年・・・「平成」の締めは亥年会で締めくくりましょ♪

村内はもちろん島外でご活躍の亥年生まれのみなさん
トゥイカイ（亥年祝い）みんなで祝いましょう♥
お待ちしております！

日時　平成３１年２月７日（木）　午後３時～
場所　多良間村コミュニティー施設

※記念撮影は、当日午後１時３０分～会場前にお集まりください。

編集後記

＊第6回「特選　沖縄の伝統芸能」が10月7日（日）、浦添市の国立劇場おきなわ大劇場で行われた。

沖縄県内から5地域が選出されたが、その中に仲筋字も招待され、八月踊りの「福禄寿座踊り」が披露された。

多良間島からは出演者、裏方等40人以上が参加し、足りない人手は在沖多良間郷友会の皆様にご協力いただき、会場いっぱいに詰めかけた多良間出身者や伝統芸能愛好者らを楽しませ、大きな拍手が送られていた。

招待いただきました沖縄県文化協会様、手伝っていただきました在沖多良間郷友会の皆様、ありがとうございました。

仲間智也（なかまさとや）